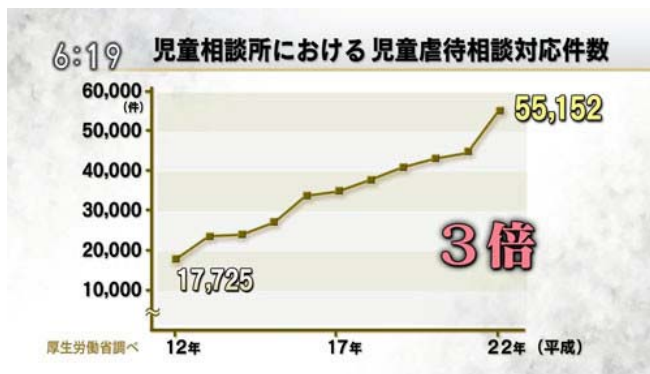




[<< 前の記事](#) | [トップページ](#) | [次の記事 >>](#)

2012年04月05日(木)
 虐待を防げ動き出した婦人科 2012年3月29日(木)放送

きょうは「子どもの虐待防止」についてです。
 まず、こちらをご覧ください。全国の児童相談所が対応した児童虐待の件数です。



平成12年度は、1万7725件でしたが、昨年度はおよそ5万5000件とこの10年でおよそ3倍に増えています。

厚生労働省によりますと、虐待で死亡した子どものうち、およそ4割が0歳児と、生まれて間もない子どもが犠牲になるケースがあとを絶ちません。

そうした中、岡山県で、産婦人科の医師や助産師、保健師などが協力して、「出産前後の段階から女性を支援し、子どもの虐待を防ごう」という全国でも先進的な取り組みが始まりました。

この制度で支援を受けた女性を取材しました。

(VTR)

津山市に住む、ミカさんです。夫と、10ヶ月の娘の3人暮らしです。
 おとし、妊娠中だったミカさんは、夫の転勤で、愛知県から津山市に引っ越してきました。
 誰も知り合いがいない土地での、初めての出産や育児に、ミカさんは、大きな不安を抱えていました。

【ミカさん】
 「出産も初めての経験で未知の世界で怖い・・・という不安だなと。初めての赤ちゃんの世話を一人でやっていけるかなあ、という不安が大きかったです」

ミカさんのように、出産や育児に不安がある人を支えようと、産婦人科の医師たちがつくる県産婦人科医会が去年1月、新しい支援制度を始めました。



産婦人科の医師が産後ケア、産前ケアに、自治体や保健師と連携してサポート

NHK 岡山放送局トップへ

カテゴリ

- 次回予告
- これまでの放送
- 安全・安心キャンペーン
- レシピ紹介
- 特集
- 番組紹介
- キャスター紹介
- お便り募集中
- アーカイブス
- 岡山の防災力

新着情報

- 2013年4月1日(月)の放送予定
- 2013年3月29日(金)の放送内容
- 2013年3月28日(木)の放送内容
- 2013年3月29日(金)の放送予定
- 宇野のチヌに込めた思い 2013年3月21日(木)放送

検索

カレンダー

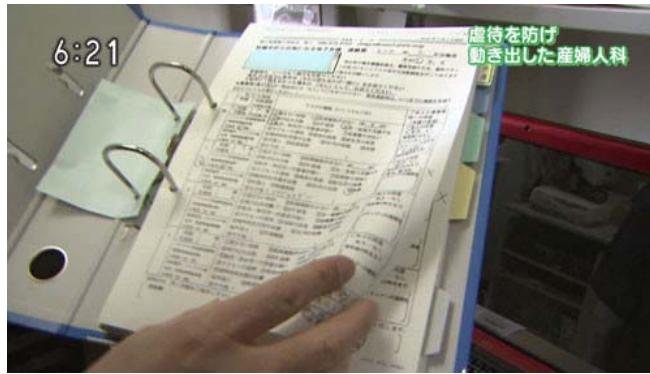
<< 2013年03月

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

バックナンバー

- 2013年3月
- 2013年2月
- 2013年1月
- 2012年12月
- 2012年11月
- 2012年10月
- 2012年9月
- 2012年8月
- 2012年7月
- 2012年6月

環境の改善につなげ、子どもの虐待を防ごうというのです。全国でも先進的な取り組みです。



全ての情報のもとになるのがこの「連絡票」です。母親と直接接した産婦人科の医師や助産師が、検診などを通して、「支援が必要」と判断した女性をリストアップしたものです。1月末現在、およそ500件の連絡票が集まりました。

この制度を提案した、岡山県産婦人科医会・理事長の中塚幹也医師です。



子どもの虐待が増える中、産婦人科だからこそできる取り組みがあると考えました。

【中塚幹也 医師】

「昔なら何かあっても、近所の人がおせっかいで助けていた。でも今はなかなかないので。制度的に、どこが一番それを身近に感じられるのかとなると、妊娠中は産科にはみなさん来られるので、そのときに(問題を)見つけて、支援してあげるのがいいのかなと」

ミカさんが出産をした病院の助産師は、虐待などのリスクは低いものの、引越直後で知り合いがほとんどいないミカさんには、早い段階で、育児支援が必要だと判断しました。

一般的には、出産後、3、4か月経ってから保健師が、それぞれの家庭を訪問をします。しかし、ミカさんの場合、保健師は、産まれて2週間後に自宅を訪ねました。その後も、およそ2か月に1度保健師が、継続的に、ミカさんの相談にのってきました。



近くに頼れる人がいない中で子育てをしていたミカさんにとって、岡山で始まった支援制度で、保健師のサポートを得られたことが不安の解消につながりました。

【ミカさん】

「ありがたかったです。私みたい以外から来た者にとって、誰にも話を聞いてもらえなくて1人でってなったら、自分の子はかわいいんですけど、発作的に虐待とか、やってしまう人もいると思うんですけど、もしかしたら自分にもそういうのがありえたかもしれない」

2012年1月
2011年12月
2011年11月
2011年10月
2011年9月
2011年8月
2011年7月
2011年6月
2011年5月
2011年4月

キーワード

季節の映像 もぎたて掲示板 もぎたて！スポーツ 安全・安心キャンペーン 旬！直送便 いちおしシネマ 週末情報 みんなで子育てキャンペーン ぐらしの知恵袋 旬！まるかじり



Copyright NHK (Japan Broadcasting Corporation). All rights reserved. 許可なく転載することを禁じます。

ご意見・お問い合わせ | [NHKにおける個人情報保護について](#) | [NHK著作権保護](#) | [NHKオンライン利用上の注意](#)

(VTRおわり)

最後にミカさんが言っていた「発作的に子どもに手をあげてしまうかもしれない」という言葉が印象に残りましたね。

それは、専門家である中塚医師も指摘していて、「虐待というのは、誰でもしてしまう恐れがあるので、少しでも気になる人がいれば、早めに見つけて、虐待の芽を摘み取っていきたい」と話していました。

この取り組みなんですけど、日本産婦人科医学会も注目しているんです。岡山のような取り組みをすすめるようにと、各県の産婦人科医学会に通知を出しています。今後こうした取り組みが他の県でも広がっていく可能性があります。

わたしたちもこの2年間、キャンペーンの中で虐待について考えてきましたが、一つの答えとして、育児をしている母親を孤立させないためには、周りにいる人たちの支援が欠かせないことが見えてきたような気がしますよね。

キーワード：[みんなで子育てキャンペーン](#)

[特集](#)

[ページの一番上へ▲](#)